

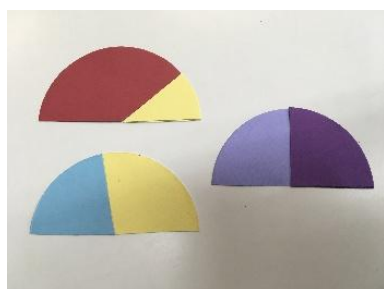
オープンプラン4年算数
「角の大きさ」
～円型パズルを作ろう！～

4年生の
角度の授業では
角の大きさをはかるために
初めて、分度器の使い方を勉強します。

ここに様々な色の扇形があります。

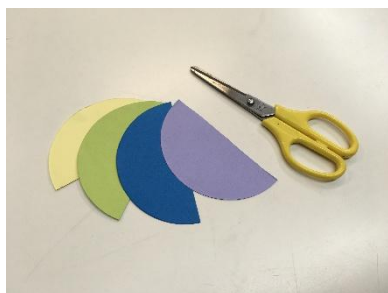


実は、組み合わせると・・・



「半円になった！」

用意した材料を配布して



切って、組み合わせると・・・
半円になるパズル作れるかな？

「作ってみたい！」

ルールは
隣りあわせのピースが
違う色になることだけです。

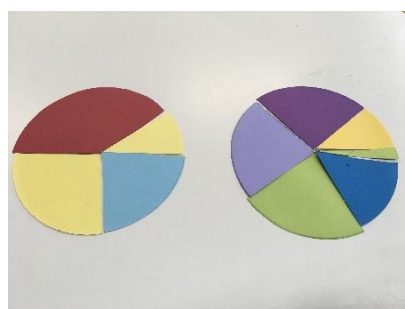
「半円だから 180 度になればいいんだね」



「60 度を作ったら
次は $180-60$ で 120 度を作ればいいんだよ」
隣り合わせを違う色で作るためには
角をはかって計算する必要があります。



そう、今回のパズル作りは
角度を、はかる、計算する、作図する
を同時に行う難しい活動なのです。



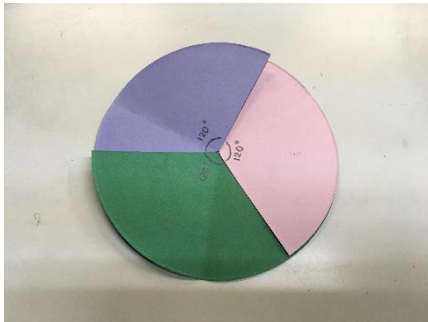
「二つ作ると円形も出来るね」

組み合わせると
円形になるパズルにも
挑戦することにしました。

しばらく活動していると
「もっとピースを細かくしたい！」
「1度とかも作っていい？」
「180度以上の角も作ってみたい！」



「均等なピースで作ってみたい！」



子ども達からは様々な
「やってみたい！」
がうまれます。



完成したパズルで遊んでみました。

「これが60度くらいで
これは30度くらいだと思う」
「これは180度より大きいな」
遊ぶ中で
角の大きさの量感を
身につけていきます。

角度をはかって、計算して、作図して・・・
困難な作業でも
「やってみたい！」という気持ちがあれば
子ども達は次々にアイデアをうみ出します。

オープンプラン4年生の子ども達は
具体操作活動を通して
自分の
「ああしてみたい」
「こうしてみたい」
を実現するために
意欲的に活動を行っています。